



**Denyo**



**環境報告書  
2018**



**Environmental Report**



**デンヨー株式会社**

# 目次

## Contents

編集にあたって...p.3

マネジメント...p.4

社長メッセージ

環境基本理念

環境基本方針

環境管理体制

環境目標と実績

環境負荷の全体像

製品における環境配慮...p.10

環境性能の高い製品開発

生産面における環境配慮...p.12

地球温暖化防止

資源循環型社会の形成

化学物質の管理

トピックス...p.16

環境対策の状況と地域貢献活動

# 編集にあたって

## Editorial Statement

### 情報開示体制

持続可能な社会の実現に向けた弊社の環境面における取り組みについて、お取引先様や株主様をはじめとするステークホルダーの皆様へ下記の媒体にて情報を開示しております。

【年次環境報告書】



<http://www.denyo.co.jp>



### 報告対象期間

2017年度(2017年4月～2018年3月)及び一部内容についてはその前後の期間。

### 発行時期

2018年10月

### お問い合わせ先



デンヨー株式会社

〒103-8566

東京都中央区日本橋堀留町2-8-5

ホームページ <http://www.denyo.co.jp>

経営企画部 TEL : 03-6861-1111

FAX : 03-6861-1185

### 免責事項

本環境報告書には、将来についての予想及び見通しが含まれている場合もございます。これらは様々な要素の影響により、実際と異なる結果になることがあります。

# マネジメント

## Management

### Contents

社長メッセージ	…p.5	環境管理体制	…p.7
環境基本理念	…p.6	環境目標と実績	…p.8
環境基本方針	…p.6	環境負荷の全体像	…p.9

# マネジメント Management

## 社長メッセージ

近年、日本をはじめ世界中で洪水や熱波などの災害が増えており、この主因は地球温暖化と言われています。そして2016年に発効された「パリ協定」のもと、世界各国は地球温暖化対策に向けて動き出しています。

私たちデンヨーグループもグローバルに事業を展開する企業として、環境問題に真剣に向き合い、環境に配慮した活動や製品の開発を積極的に進めていく責任があると考えております。

このような中、私たちの事業活動においては、環境マネジメントシステムのISO14001をベースとした継続的な環境活動を行い、省エネ等に配慮した設備の導入や3R活動・緑化活動など、CO<sub>2</sub>および廃棄物削減のための取り組みに注力しています。

また、当社は本年7月2日に創立70周年を迎えました。この70年の間に世の中では騒音、排ガスなど様々な環境問題が発生し、当社もこれに対し取り組んでまいりました。今後、世界的な人口増加や発展途上国の経済発展に伴い、さらに様々な環境問題が発生することが予想されますが、当社はこれからも多様化する環境問題に真剣に向き合い、持続可能な社会の実現に貢献しながら、創立80年、90年、そして100年に向けて邁進していく所存です。

引き続き、ご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



2018年10月

デンヨー株式会社  
代表取締役社長

白鳥昌一

# マネジメント Management

## 環境基本理念

デンヨーは、パワーソース製品の提供を通じて、社会インフラの拡充等にグローバルに貢献すると共に、企業の社会的責任として環境保全を深く認識し、環境と調和した事業活動を積極的に推進します。

## 環境基本方針

1. 事業活動における、省資源・省エネルギーの推進、廃棄物の削減、臭気・騒音の低減等、健全な環境の維持向上を図ると共に、環境に配慮した製品の提供を推進し、汚染の予防に努めます。
2. 環境に関連する法規制、及び当社が同意するその他の要求事項を順守すると共に、関連する社会的要求を尊重します。
3. 環境保全に取り組むためにISO14001:2015年版に準拠した環境マネジメントシステムを構築し、その継続的な改善を図ると共に、環境目的及び目標を設定し、そのレビューを通じて環境パフォーマンスの向上に努めます。
4. 環境方針は文書化し、従業員及び当社のために働く人全員に周知すると共に、利害関係者からの要求も含めて、公開HP上で広く一般に開示します。
5. プロセスの有効性と効率を継続的に改善し環境目標の達成を期します。



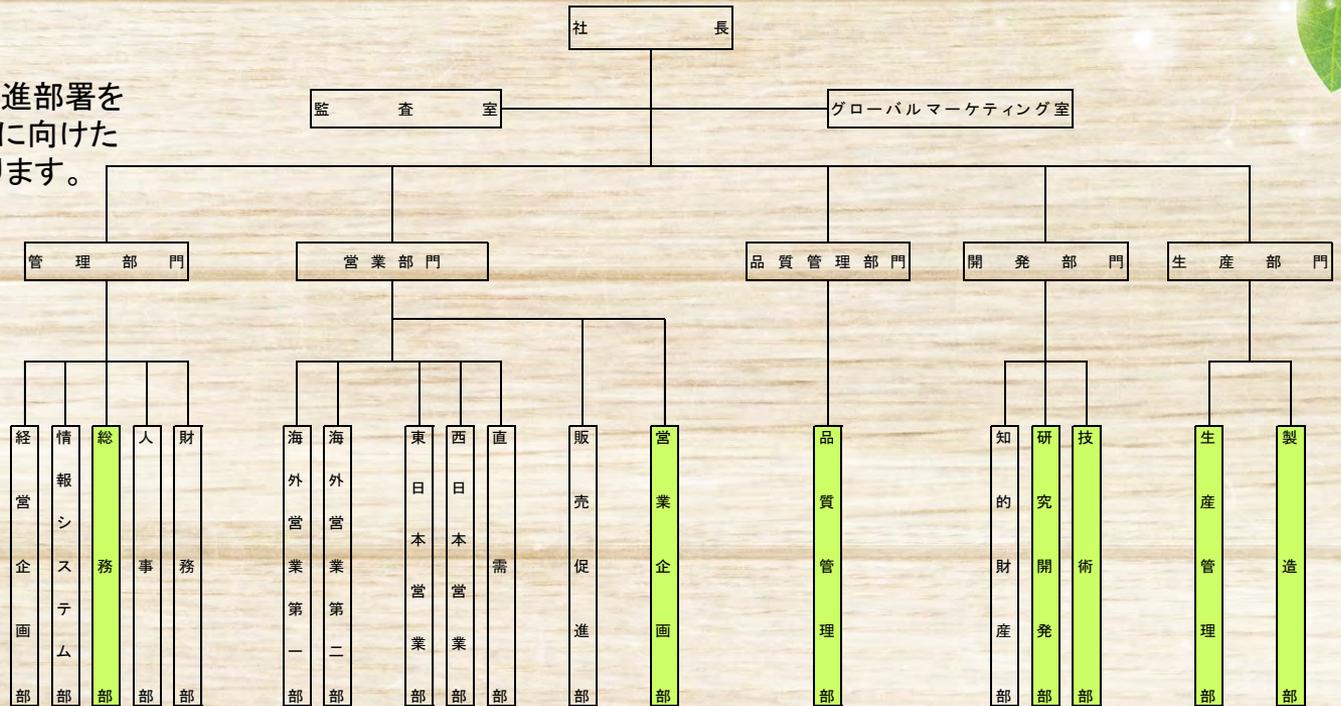
# マネジメント Management

## 環境管理体制

### ● 推進体制

デンヨーでは、下記の推進部署を中心に環境負荷の低減に向けた事業活動を推進しております。

■ …推進部署



### ● ISO14001認証取得

デンヨーは、2017年11月13日付けで、環境マネジメントシステム(ISO14001:2015)の認証を取得しております。また、グループ会社のデンヨーベトナム社においてもISO9001、ISO14001を取得しております。省資源・省エネルギーの推進によるCO<sub>2</sub>排出量抑制、さらには事業を通じて総合的な環境負荷の低減に向けた事業活動を行ってまいります。

# マネジメント Management

## 環境目標と実績

環境経営を実現するために、年度毎に目標を定めその評価を随時行っております。

項目	2017年度の目標	2017年度の実績	2018年度の目標
環境性能の高い製品の開発	「環境配慮型製品」を開発する。	回転制御溶接機や発電機の開発。 海外向け極超低騒音型発電機の開発。	「環境配慮型製品」を開発する。
資源循環型社会の形成	2017年度末までに「生産高当たりの産業廃棄物の量」を2016年度比1%以上削減する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2016年度比排出量6.1%減</li> <li>・2016年度比生産高当たり4.6%減</li> </ul>	2018年度末までに「生産高当たりの産業廃棄物の量」を2016年度比9%以上低減する。
	2017年度末までに「生産高当たりの原油換算エネルギー使用量」を2016年度比1.5%以上削減する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2016年度比使用量4.5%増(※)</li> <li>・2016年度比生産高当たり6.2%増(※)</li> </ul> ※2018年2月の北陸豪雪の影響により、福井工場で暖房や除雪作業に使用した燃料が増加したため。	2018年度末までに「生産高当たりの原油換算エネルギー使用量」を2016年度比3%以上低減する。
社会貢献活動	「事業所周辺地域に隣接するグリーンベルト」の整備充実を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・福井工場では、南側進入路山斜面の植栽工事を実施。</li> <li>・滋賀分工場では、工場正門の植栽工事、プランタの増設、枯れ木の伐採のほか、定期的な清掃活動を実施。</li> <li>・開発研修センターでは、グリーンベルトの維持管理およびセンター周辺の定期的な清掃活動を実施。</li> </ul>	「事業所周辺地域に隣接するグリーンベルト」の整備充実を図る。

# マネジメント Management

## 環境負荷の全体像

デンヨーでは事業活動の物質投入量を把握し、環境負荷低減に努めております。



注 (1)(2)の集計対象範囲は、福井工場・滋賀分工場となります。

(2017年度実績)

# 製品における環境配慮

## Eco-Friendly Products

### *Contents*

環境性能の高い製品開発 …p.11

自動アイドリングストップ機能搭載溶接機

新サイマルジェネレータ

# 製品における環境配慮

## Eco-Friendly Products

### 環境性能の高い製品開発

#### ● 自動アイドリングストップ機能搭載溶接機

近年地球温暖化防止への関心が高まる中、溶接作業を休止すると自動的にエンジンが停止し、温暖化の原因であるCO<sub>2</sub>の排出量を削減する「自動アイドリングストップ機能」を装備した環境配慮型エンジン溶接機が高い評価を得ています。

溶接作業時アイドリング状態が設定時間を越えると自動的にエンジンが停止し、燃料の節約はもちろん、CO<sub>2</sub>排出量を大幅に削減します。溶接作業を再開する時は、溶接棒で溶接部材を“トントン”と叩くだけでエンジンが自動的に再始動します。

エンジン溶接機の「自動アイドリングストップ機能」は当社が業界で初めて開発した技術で、2007年に発表してから約10年が経ち、搭載機種は7機種にのびりました。今後も「自動アイドリングストップ機能」の普及に努めることで、地球温暖化防止に貢献していきたいと考えております。



新たに自動アイドリングストップ機能を標準装備した GAW-155ES

#### ● 新サイマルジェネレータ

水中ポンプやコンプレッサなどの三相動力負荷と仮設事務所の照明やエアコンなどの単相負荷を同時に使用できるサイマルジェネレータが新しくなりました。

三相動力負荷と単相負荷を同時に使用する際に、2台の発電機を用意する必要がなく1台で対応可能なため、運搬・設置面から環境性能が向上したと高い評価を得ています。

新サイマルジェネレータは、独自の新たな巻線方式の採用により、従来機と比較して単相側の電圧変動率が大幅に改善したほか、単相出力が約10%アップしましたので、更に便利に、安心してご使用いただけるようになりました。



DCA-25LSKE-D2



DCA-45LSKE-D2

# 生産面における環境配慮

## Eco-Friendly Production

### *Contents*

地球温暖化防止	…p.13
資源循環型社会の形成	…p.14
化学物質の管理	…p.15

# 生産面における環境配慮

## Eco-Friendly Production

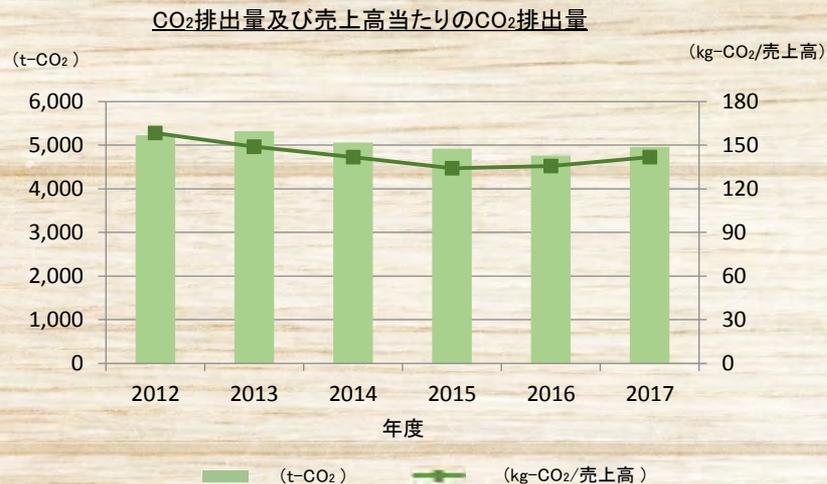
### 地球温暖化防止

#### ● CO<sub>2</sub>排出削減

デンヨーでは、事業活動にともない排出されるCO<sub>2</sub>の削減に取り組み、地球温暖化防止に努めております。2017年度のCO<sub>2</sub>排出量は4,956tで、前年度比4.1%増となりました。これは、2018年2月に福井県など北陸地方を襲った記録的豪雪により、暖房や除雪作業に使用する燃料量が増加したためです。CO<sub>2</sub>削減に向けた取り組みについては継続的に実施してまいります。

	電気使用量 (千kWh)	燃料等使用量 (GJ)	換算後の CO <sub>2</sub> 排出量 (t)	売上高(百万円) 当たりのCO <sub>2</sub> 排出量 (kg)
2017年度	4,947.1	37,059.9	4,956	141.7
2016年度	4,932.7	34,088.2	4,762	135.6
2016年度比	+ 0.3%	+ 8.7%	+ 4.1%	+ 4.5%

※売上高はデンヨー単体の売上高です。

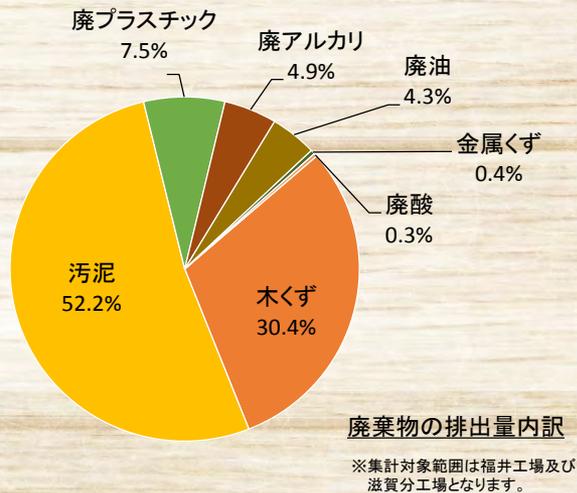


# 生産面における環境配慮

## Eco-Friendly Production

### 資源循環型社会の形成

#### ● 廃棄物の削減



廃棄物については、関係諸法令に従い適切に管理及び処理を行っております。2017年度の産業廃棄物の排出量は約242tで、2016年度比生産高当たり4.6%減となりました。今後も安定的に一定量以上の廃棄物を削減できるよう、引き続き取り組んでまいります。

#### ● 3R活動

近年、私達の生活に欠かせない石油などの資源の枯渇や、ごみの最終処分場不足などが問題となっており、3R (Reduce、Reuse、Recycle)の重要性が高まっています。デンヨーでは、限りある資源を有効活用し、環境に与える負担を少しでも小さくするため、様々な取り組みを行っています。ここでは、その活動の一部をご紹介します。

#### Reduce / Reuse

製品などを輸送する際に使用する荷役台を木製パレットから鉄製パレットに変更しました。従来の木製パレットは、一度使用するだけで変形してしまうため使い捨てでしたが、鉄製パレットに変更したことで、パレットを何度も使用することが可能となり、木くずの排出量を大幅に削減しました。

#### Recycle

製造工程で発生した汚泥はセメント原料として、また、廃油は油水分離などを行うことで、再生油として生まれ変わり、再利用されています。

# 生産面における環境配慮

## Eco-Friendly Production

### 化学物質の管理

#### ● PRTR対象化学物質の管理

PRTR法に基づき、PRTR対象化学物質の環境への排出量、廃棄物としての移動量を把握し、集計・公表しています。

※PRTR(Pollutant Release and Transfer Register : 化学物質排出移動量届出制度)とは、有害性のある多種多様な化学物質がどのような発生源から、どれくらい環境中に排出されたか、あるいは廃棄物に含まれて事業所の外に運び出されたかというデータを把握し、集計・公表する仕組みです。

物質名	大気への 排出量	移動量
(A) キシレン	11.6	1.6
(B) トルエン	18.6	7.2
(C) エチルベンゼン	2.0	0.3
(D) 塩化メチレン	1.6	2.3
(E) テトラヒドロメチル 無水フタル酸	0.3	3.8
(F) スチレン	8.0	0.0
(G) 1,2,4-トリメチルベンゼン	0.9	0.2

(単位: t)



# トピックス

## Topics

### Contents

#### 環境対策の状況と地域貢献活動

福井工場 新食堂棟完成 …p.17

従業員ご家族向け工場見学会 …p.18

グリーンクリーン活動 …p.19

# トピックス

## Topics

### 環境対策の状況と地域貢献活動

#### ● 福井工場 新食堂棟完成

2018年3月に完成した福井工場の新食堂棟は、全ての照明にLEDを導入するなど環境に配慮した設備を採用しております。また、室内は白を基調とし、大きな窓を多数設置することで自然光を効率的に取り込み、少ない電力でも快適に過ごせるよう工夫した造りとなっております。

新食堂棟は、鉄骨2階建て、延べ床面積約1,258㎡で、1階は約220人が使用できる食堂、2階は書庫のほか、従業員用の畳のある休憩室や多目的室を設け、休憩時間の充実も図れるようにしております。

デンヨーは今後も、生産性向上や業務効率化とともに、良好な職場環境づくりにも努めてまいります。



新食堂棟の外観



1階の食堂

# トピックス

## Topics

### ● 従業員ご家族向け工場見学会

当社従業員のご家族を福井工場にご招待し、工場見学会を行いました。今年初めての開催で、10組22名にご参加いただきました。普段家庭では見ることのできない働く姿や、どんな環境でどんな仕事をしているのか是非ご家族の皆さまにご覧いただきたいとの思いから、企画・実施されました。

ご参加いただいたご家族の方々からは、「職場の雰囲気や実際に働いている姿を見ることができて嬉しかった」「食堂のご飯が美味しかった」といったお言葉をいただき、また、福井工場で働く従業員からも「自分の家族や他の方のご家族が喜んでい姿を見ることができ、これからもより多くの方にご参加いただきたいと思った」といった感想が寄せられました。

今回初めての開催でしたが、ご家族の皆さまに大変ご好評だったこと、また、仕事に対する理解を深めていただける良い機会であることから、今後も継続して実施してまいります。



ご参加いただいた  
ご家族の皆さま



食堂での食事の様子

# トピックス

## Topics

### ● グリーンクリーン活動

デンヨーでは、事業所周辺の緑化活動や清掃活動に取り組んでおり、この取り組みをグリーンクリーン活動と呼んでいます。写真は、福井工場の植栽工事と開発研修センターでの清掃活動の様子です。デンヨーでは今後も自然との調和を意識しながらグリーンクリーン活動に注力してまいります。



第2期植栽工事(福井工場)



清掃活動(開発研修センター)



●技術で明日を築く ———— **デンヨー**<sup>®</sup>  
**Denyo**<sup>®</sup>

